

京工大色染36会（昭和36年卒業）

昭和36年色染工芸学科卒業生の我々は、卒業した年の昭和36年12月末日に第一回同窓会を京都で開催した時から毎年欠かさず開催しています。お陰様で50回を越えました。

初めは、毎年12月末日の夜に京都で開催されましたが、平成13年から会員からの発案で宿泊をしての同窓会になりました。会員が定年退職する頃です。

参加者は、14～20名で、開催地は、幹事が決めますが、出席者の便宜を考えて関西、関東の中間地区としています。幹事は、在学当時の名簿順で選出され、現在、二巡目に入っています。

新しい形の第一回同窓会は、滋賀県の雄琴温泉で開催され、14名の参加がありました。

第14回目となる今年は、15名が参加して三河湾に面した愛知県蒲郡市の「かんぼの宿 三ヶ根」で開催されました。

気候が温暖で、魚料理の旨い宿です。

翌日は、毎回、小旅行が企画され、寺院など観光地の散策、工場見学、魚市場での買い物などがありますが、今年は、リゾート施設「ラグーナ蒲郡」を散策し、昼食後に再会を願って解散としました。



（参加者のご希望で出席者のお名前は記載しておりません）

（色染・昭36年 鎌形 一夫）